

平成 30 年 9 月 1 日

し ょ う よ う

松陽

太陽のように
まぶしい笑顔で
元気一杯の松陽寮！

第114号

<発行> 広島県立障害者療育支援センター 松陽寮
発行責任者 金田 昌司
739-0133 東広島市八本松町米満 198-1
TEL 082-428-6671
FAX 082-428-6670
URL <http://www.ryoiKu-hiroshima.gr.jp>
E-mail syouyou@hiroshima-wsc.jp



〔福祉車両 受納式〕

西日本豪雨による災害のお見舞い

平成30年7月、西日本を襲った未曾有の豪雨により被害を受けられた皆様に、心からお見舞い申しあげます。

松陽寮では建物設備及び利用者への影響はなく、平常の生活が送れています。また、この度の災害に際し、当施設からも職員が被災地でのボランティア活動に参加し、復旧のお手伝いをさせていただいております。

被災された皆様の生活が、1日も早く平穏に復することを心からお祈りしております。復旧にはくれぐれも安全を最優先に、また暑さ厳しい折、健康には十分お気を付けください。

「頑張ろう、広島

頑張ろう、西日本」

広島県立障害者療育支援センター

松 陽 寮

(平成30年7月記)

福祉車両 受納式

6月7日（木）呉昭和地区マツダOB会様から福祉車両の寄付があり受納しました。受納式には利用者を代表し、第4支援課の石井英美さん、山本京子さんが出席し、お礼の言葉を述べました。また受納式後の車両のお披露目では、多くの利用者が参加し、「わあすごい。カッコいい。早く乗りたい。」と歓声があがり、全員が笑顔で車両を見つめていました。

早速試乗です。石井さんと山本さんが車両に乗り込み、寮内を1周しました。山本さんは「また乗りたい。」とご満悦でした。大切に有効に使わせていただきます。ありがとうございました。

※受納式の様子は、中国新聞朝刊にも掲載されました。

試乗会



受納式



支援課通信

1 Fa 「昼食会」

昼食会で、高屋町の喫茶店“わいずカフェ”に行きました。加齢に伴い、普通食が食べられなくなってきた利用者さんのため、何度も打ち合わせを行い、一口大、みじん切り、ミキサーの形態のハンバーグ定食も用意して頂き、安心してみんなで一緒に美味しく食べることが出来ました。食後のコーヒーも最高でしたね！お世話になりました。 第1支援課 保科 恵美



2 Fa 「市外外出」

第2支援課では3班に分かれ、呉市の「大和ミュージアム」と「ゆめタウン呉」に行きました。大和ミュージアムでは、迫力ある戦艦ヤマトやゼロ戦を見て、「わー!大きい!」と利用者の驚いた表情が見られました。昼食は水軍カレーをいただき、ゆめタウン呉にて買い物タイム。お菓子や雑貨を購入し、みなさん楽しい時間を過ごすことができました。 第2支援課 二家本 由依



3 Fa 「市内外出」

この度、第3支援課は、西条下見の「伯和ホテル」、安芸津町の「黒浜」、高屋町の「わいずカフェ」の3班に分かれて市内外出を楽しみました。いつもと違った雰囲気にはじめはドキドキそわそわしながらも、ご馳走を目の前にして笑顔がいっぱい。目を輝かせながら、おいしそうに完食していました。 第3支援課 平川 真由美



4 Fa 「サマーコンサート」

7月、ボランティアコーラスグループ「プリマヴェーラ」によるサマーコンサートが開催されました。第4支援課や地域支援課をはじめ多くの利用者が会場に駆けつけ、美女6人の美しい歌声や演奏を鑑賞しました。会場には、たくさんの笑顔の花が咲いていました。プリマヴェーラの皆さん、ありがとうございました。次回講演を楽しみしています。 第4支援課 西原 克之



【行事予定】
※中部地区親善運動会 10月10日